

令和元年11月7日 00455号

編集者:佐藤 寿春

北見武道通信

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp



ニュースレター【事務局情報】 「市民弓道初心者教室」が最終日を迎えます！

北見市弓道会が主催する、令和元年度「市民弓道初心者教室」では、まったく「弓」を行ったことのない初心者から、多少の経験者までが昼・夜の部に分かれて講師の細やかな指導を受けています。夜の部に来ていた、ハイッサ・ペロネゼさんは、「とてもムズカシイ、でも、とても楽しい」と、初めての弓を手にして、真剣な表情で弓道の所作に取り組んで

いました。10月1日から始まった初心者教室は、あと1回(11/12)を残すだけとなりました。

小さなお客様！奥瀬空ちゃん・伊藤敬之甫くん「助け舟」

木曜日は、すぐにやってきます。毎週木曜配信・北見武道通信の記事ネタも、すぐ底を突きます。今週も、ネタ集めで苦心していたところ、窓口に、奥瀬空ちゃんと、伊藤敬之甫くんがやってきました。「どうしましたか？」と聞いてみると、「しゅぎいは、ないですか？」と、二人が、逆に、取材の提供をもちかけてくれました。おもわず、「助け舟？」と校閲スタッフと顔を見合わせ、とても感激！うれしくなりました。



敬之甫くんは、二の腕の筋肉を見せてくれたり、ピースサインをしたり、サービス満点です。空ちゃんは、いぜんより顔が引きしまって、凛々しくなったようにみえます。二人は、剣道着の汗が搾れるほど、稽古にはげんでいるとのこと。小学1年生から剣道を続けていれば、こんごも、きっと良いことがたくさんあることでしょう。がんばってくださいね。(佐藤)



武道振興協会事務所の花シリーズ「ダイヤモンドソウ」

今日は、秋の山野草展(北見緑のセンター)に行きました。大きな鉢に数種類のダイヤモンドソウが見事に花を咲かせ展示されていました。その中で、ピンク色の花が満開に咲いた作品がありました。私も、今年は大きな鉢で、一株から挑戦したいと思います。(渋谷)

連載「武道宝鑑」第22弾 剣術極意(千葉周作遺稿『剣法秘訣』より)剣術修行心得(32日回目)

さて振り上げた時は、左程にも思わず、打たんとすれば肝要なる親指利かぬゆえ、太刀筋くるいて打ちもらしたり斯様に残念たることはなしと、余にくれぐれも語りたることあり、依って剣術の稽古にも、拳をつけ狙いて打つこと専要なり、よくよく心得るべし。余の修行中、突きを入れたる節は、何時も向こうの裏へ二三尺も突き貫く心持にて突きたるなり、斯様になくえは、向こうへ強くは当たらぬものなり。つづく